



**NOW ON SALE!!**

東京



¥1,200(TAX IN)  
from  
SPEED STAR RECORDS

ファンデリア



¥2,000(TAX IN)  
from  
BAD NEWS RECORDS

**SOLD OUT**  
もしもし



¥1,500(TAX IN)  
from  
BAD NEWS RECORDS

**SORRY  
NOW  
PRINTING**

¥1,200(TAX IN)  
from  
SPEEDSTAR RECORDS

セカンド・マキシ・シングル

**虹** (にじ)

**2/24 ON SALE**

**LIVE**

**99.2.9 新宿リキッドルーム**  
with トモフスキー、デキシード・ザ・エモンズ

**99.2.24 心斎橋クアトロ**  
(ワンマン) ノックは無用

ファンクラブ 結成します。/ 入会希望の方は返信用封筒を同封の上、BAD NEWSまでお送りください。入会案内を返送させていただきます。

**佐藤語録**

"オネ工言葉"

いきなり語録じゃないのだけれど、佐藤君は東京に仕事で来るたびに变なしゃべり方をたまにするようになる。別に東京弁が出る、というわけでもなくて、なんていうのか妙にオカマっぽい言葉になっているのだ。そんなわけでメンバー内では、佐藤君=ホモ説も飛び出してるという話も……(笑)



**OKAY! 新聞**  
**VOL.3**

**オネ工**

編集：株式会社(株)オネ工 東京都渋谷区恵比寿1-43-2 EDIHIビル5F TEL. 03-3468-8110 FAX. 03-3468-8115 担当：藤井雄樹 / レイアウト：小杉シズカ(Bad News)  
発行：ビクター・エンタテインメント株式会社 東京都渋谷区神宮前4-26-18 TEL. 03-3746-5705 FAX. 03-3746-5631 スチールズ：レム / 制作：高橋太郎 (宣伝) 石田泰

# "Meet The High Llamas" 憧れのハイラマスに会ってきました。

心地よいビブラフォンの音が響き渡り、ピーチボーイズの名盤『ペットサウンズ』の幻影が現代に蘇る。ハイラマズのライブに行った佐藤君は何を見たのか？ 3日後に再びモックンを従え、訪れたライブの舞台裏で、メンバーとの対面を軸に2人を追ったドキュメント。

10月26日。この日、佐藤君はその後にラジオ出演を2本控えながらも、心齋橋クアトロに向かった。関西びあの連戦のためイギリスのバンドのライブを観ることになっていたのだ。

ピーチボーイズの名作『ペットサウンズ』を原点に溢れ出したサイケデリア、エンリオ・モリコーネなどから流れる古き良きイタリアの映画音楽からの文脈、そしてステレオラブに代表される現代の電子音楽、その3つを配合させた、大まかに言うとそんな音楽をやっているバンド、それがその日のライブの主役、ハイラマスだった。くもり好きの人にあまり馴染みがないかもしれないけれど、最近ではコーナーアスの『CM』と『FM』にも参加しているし、この来日に合わせて日本盤もリリースされたので耳にしたことはあるかもしれない。また音響派という括りで紹介され、一部の音楽好きから絶大な支持を受けている。くもりのメンバーも大好きなバンドのひとつだ。

彼らのライブは、音楽に対する愛情がとても感じられる。佐藤君はその空気を思う存分楽しみ、その模様を関西びあの連戦で『ミルフィーユのような』雰囲気だと例えている。

ライブの後、イベントのクリエイティブマンさんとハイラマズのCDをリリースしているV2レコードさんのご好意で、佐藤君は楽屋に遊びに行けることになった。この時、ハイラマズのメンバーにくるりのCDを渡すこと以外は、単なるミーハー・ファンのように持ってきたハイラ

マズのCDにサインをねだり、一緒に写真を撮ってもらい、英語がまったくできないながらもジェズチャーや超片言の英語で音楽談義や京都の話で盛り上がった。そして『東京』のプロモーションで忙しいながら、東京公演初日ならマスのCDにサインをねだり、一緒に写真を撮ってもらい、英語がまったくできないながらもジェズチャーや超片言の英語で音楽談義や京都の話で盛り上がった。そして『東京』のプロモーションで忙しいながら、東京公演初日なら

そして29日。今度は渋谷クアトロ。楽屋にはその日のライブでゲスト参加していたファンタスティック・プラスティック・マシンの顔も見えた。3日ぶりとはいえず、ショーンを始めとしたメンバーも佐藤君のことは覚えていてくれて、『マサシー』と声をかけてくれた。

「ハイラマズの初来日公演を二度も観れて、ライブのみならずメンバー達とも二度もお話できたことは、もう幸せの極みで、神様仏様びあ様って感じすよ」佐藤君はその時の喜びと感想をこんな風に語った。「メンバーはみんな僕らと同じくらい地味でエモおっさんなのに、ムチャクチャ良い人達で、子供

心を残しまくってそうな人達でした。」

大阪公演の際に演じたCDをメンバーがCDウォークマンを持っていなかったことによって未聴だったことが残念だったが、佐藤君はハイラマズのメンバーと3日ぶ



りの再会を楽しんだ。ベースのジョンに巻きタバコをもらい、ビブラフォンのドミニクとは音楽談義をし、使えもしないのにメールアドレスを教えてもらい、お馴染みのバンドまで教えてもらった。「ドイツのバンドで、名前がよくわからなかったのでも、紙に綴りまで書いてもらったんですが、字がきたなくて読めません(笑)。僕なんの解説だとSeilianpeitzigerなんですけど(笑)」。

今日、メンバーと初顔合わせのモックんも片言ながらくもり一番の英語の使い手として音楽談義に花を咲かせる。「結構、日本の伝統音楽のことが知ってんねんな。なんか『簾』って楽器吹くマネして『雅楽』あのアンビエント感がたまらないいいよ」なんて言うとした。音響

派ってこともないけど、相通するものはあるんかもね。あと鼓童って和太鼓集団があんねんけど、そのライブもついにこの間観に行ったばかりらしい。でも、逆にイギリスのバンドの話があると「ええバンドはイギリスにはないよ」やって、なんとなくわかるような……。メンバーのみなさんはリミックス盤、特にコーナーアスやピチカート・ファイブの名前を挙げて「日本の音楽シーンはいいね」って言うてくれた。それはちょっとうれしかった」と後日感想を語ってくれた。「やってる音楽同様、ほんわかした、本当に温かい人達でした。また来日して下さい!! 待ってるでー」。

「僕歳の倍ほどある人達がこんなエモ音楽をやったはるの、もうビックリですよ。メンバーのおもこは売上げ率がりは高いけど、みんな若いです。子供みたいですがフレンドリーになっちゃいました」とは佐藤君。ライブ直後でお酒を飲みながらということもあり、佐藤君もモックんもハイラマズのメンバーに京都に来たら案内をする約束をしたようだ。

佐藤君が演じた『東京』と『ファンタジア』の2枚のCDをハイラマスが気に入ってくれたなら、一緒にステージに立つことも夢じゃないかもしれない。「そんなことになったら、もうメロメロですよ。でも、今回ライブに行けなかった人、来年春、また来るかもしれないって言ったはったから、絶対行った方がいいですよ」。

## ト ビ ク

くもりのメジャー・デビューを記念して10月23日から28日まで、京都の北大路にあるみやび番館という雑貨屋さんにある小さなギャラリーで写真展が行われました。デビュー以前のライブ写真や3人のプライベートな姿も見ることができるといふので、告知は小規模ながら大勢のお客さんが来てくれました。また期間中の26日にはシークレットでインストアライブを行いました。ご来場のみなさん、どうも有難うございました。



F M802の公録招待制ライブ「ガッチャ」は大盛況。応募総数は当選枠150組300名のところ、その20倍を超える3000通以上、歴代第3位という大記録。ライブ当日は、くもりの電車のマスコット「くもり号」の実物版が会場のバナナホールの前に登場。当日がつけつけたファンはくもり号と一緒に写真を撮っていました。



くもりは11月末からアルバム・レコーディングの合間を縫って、スポンズのツアーのオープニング・アクトで、名古屋クアトロ、熊本ジャンゴ、博多ドラムロゴス、渋谷クアトロと4箇所ライブを行いました。対バンキラーと呼ばれたほどライブには定評のあるスポンズとの共演だけあって、メンバーの緊張も相当なものだったようですが、スポンズとはまた違った深味のあるライブを展開。どの会場でも好評を博しました。特に博多では「今度はフロント・アクトで!」との声援も飛ぶほどの盛況ぶり。また、スポンズのツアー・ファイナルともなった12/12の渋谷クアトロでは、最後の曲にドンマツオさんがゲスト参加するなど、異様な盛り上がりを見せました。

## くるりの「お店の人とこんにちは」

お店の人とこんにちは、今回は初の関東のディーラーの方の登場です。『東京』もリリースされたということで東京でのくるりの反響はどんな感じなのかということで、佐藤君とタワーレコード相模大野店(東京ではなくて神奈川なのですが……)の清水さんに対談していただきました。

佐藤:『もしもし』の頃から僕たちのことを知っていてくれたんですね。

清水:店の人の弟さんがジャパンで『もしもし』の記事を見て問合せしてくれたんですよ。その時には「ありません」って言われたんですけど、『ファンデリア』が出るって話を聞いて。それで聴いてみたら「すごいいいじゃないか」ってウチのお店の中で大盛り上がりで。私なんか会う人会うみんなに、これ聴いてみてって強引に勧めて(笑)。

佐藤:どんなところが好きですか(笑)?

清水:飾らない感じがいいですね。

佐藤:ムチャクチャ僕ら庶民派なんです。

清水:そこがいいじゃないですか!

佐藤:そうなんですけど、別に僕たちそこをウリにしているわけじゃないんですよ(笑)。それに自分たちが特別お金持ったりカッコよかったりしないんで。すごいお客さんと同じ目線でやれてると思ってるんですけど。

清水:そこがいいじゃないですか。

佐藤:でも必要以上にそれにじみ出すぎているような気がするんですよ(笑)。

清水:でもライブとかもすごいいい感じで。

佐藤:そうなんですよ、最近お客さん増えてきてるんですよ。

清水:すごかったですね、この間のシェルターも。後の方に行っちゃったんで、お客さんが出てこないし入れないって感じて、なんとか入れてもらったんですけど。

佐藤:でもライブで黄色い声なんて言われるなんて思ってたんですけども。それもこうやってCD売っ

てくれてる方たちのお陰ですよ。

清水:そんなことないですよ(笑)。

佐藤:ここでくるりのCDを買ってくれるお客さんってどんな感じの人が多いんですか?

清水:やっぱりインディーズから流れてきてるお客さんが多いと思うんですよ。『東京』も売れる前から予約とか入ってたし。でも『東京』が発売されてストア・プレイでかけても「今の誰ですか?」って反応が結構あって、『ファンデリア』の時も結構、お問合せいただいたんですけど、かけると反応があって。

佐藤:僕らも『もしもし』が出た時、そういう反応を自分らでやろうって考えてたんですよ(笑)。結局やらなかったんですけど、そのかわり『もしもし』が出た時は自分たちで5枚くらい買いました(笑)。



## ディスク・レビュー

### THREE EP'S / BETA BAND

大学生協のCDショップでシルヴァー・サウのセカンドビル録に買った。ベータ・バンドについての基礎知識は殆どなかったが非常に気になっていたものの一つだった。内容はEPを3枚並べたという印象がない程トータリティのあるアルバムになっている。メンバーはアートスクール出身で、ジャケやビデオも自身によるものらしい。やけにプライマルやストーンローゼスなどと比較されているが、むしろこの空気感やウィットなユーモアは初期ピンクフロイドだと思ったのだが……。そんなオゾン臭い事を思いつつ一つ一つすごいなと思うのがプライマルやローゼス、あるいはピンクフロイドより長い曲が軽く聴けてしまう事だ。「あれ、もう終わり?」とか「長く感じさせへんよなあ」ではなく「別に20分続こうが2時間続こうが変わらねえ」である。気が付けばぬるいビールのようなダンスをしてしまっ。そのダンスを止めることすら忘れてしまう(情性で踊ってしまう)危険なアルバムだ。(岸田)

### ATOMKIDS tribute to the king"OT"/ V.A

僕達も含めいろいろアーティストに影響を与え続けている漫画家、手塚治虫のトリビュートアルバム。手塚作品で育ったミュージシャンがそれぞれの作品に対する思い入れと手塚治虫本人に対する愛と尊敬の気持ちを詰め込んだアニメソングのカバーや書き下ろし作品が収められています。その選曲もベストで、それぞれのアーティストの良さを出しながらも、その作品のイメージ・ソングとしての曲を崩していません。書き下ろし作品も手塚作品に対する気持ちが伝わってきます。中でもオスススはチボマットやボアダムスなのですが、特に細野晴臣さんはみんなの頭の中にあるスバイダーのオムカエデゴンスのイメージを曲だけで表現しています。わからない人は手塚漫画を10冊読んでから聴けば、きっと頭にイメージが浮かんできます。そして、このCDから、手塚作品が影響を与えたアーティストの日常生活から生まれる音楽性というものも大袈裟に言えればわかる気がします。(佐藤)

### The Very Best Of / The Meters

今回僕がお勧めするのはメーターズ。知る人ぞ知るニューオリンズ・ファンクの大御所やね。この2枚組みCDではほぼ時代順に、各時代の名ナンバーが散りばめられております。ちなみにこのバンドを抜けたネヴィル兄弟(シリルとアート)が結成したのが、あのネヴィルブラザーズ(そのままや……)ってわけ。いやそれにしてもこのバンドの全員のグルーヴ感はそのすごいね。何がカッコいいって音の隙間の埋め方ね。結成当初のボームカルの入ってないインストナンバーなんて一つ一つの楽器から呼吸が聞こえてきそうやもん。中でも特筆すべきはドラマーの「ジガパー」モデリステ。あのジョンズベのラッセル・シモンズも手放しでリスベクトしたという彼のドラムを聴いてると、自然とメロディが聞こえてきそうになる。なんという抽象的な言い方になるけどリズムが生きてるっていうのかな。すごい人間のやねん。リズムをカッコよく聴かせるといふ点においては、このバンドのサウンドは究極の形やと思うね。

(森)

## 岸田繁の「各停で行きましょう」



岸田です。えーと今、僕たちは東京のスタジオにて、4月に出す予定のアルバムをレコーディングしているところなのですが、最近、ライブの時に踏んでしまったのが原因で、大切な眼鏡のフレーム（耳にかける所）がボキッと折れてしまったのです。今のところ、セロテープで応急処置をしているのですが、とても情けない感じがして（泣）。

それはそうと本題に入りますよ。僕たちくるりはアルバムのレコーディングの最中にもかかわらず、スポンズさんとのツアーのオープニング・アクトとして、熊本、福岡、名古屋に行きました（編集部注：スポンズのツアーではファ

イナルの東京でも参加しましたが、この原稿を書いているのはその前です）。どの地方のお客さんも温かかったし、郷土料理は美味しかったし、最高でしたよ。

でも、やっぱり僕が一番のお目当ては地方私鉄に乗ることです。それぞれについてコメントします。

名古屋……名鉄5500系（昭和34年製、日本初の通勤動カ房車）。

この年代の電車に乗れるのとは思いませんでした。バノママカーよりカッコイイ！ イット・サウンド・ベリー・ナイス！

福岡……西鉄1000系（昭和32年製、先々代特急車）。乗れなかったんですよ（泣）。ライブ会場に早めに着いてから荷物を置いて、リハーサルまでの間、2時間くらい探しに行っていたのですが、……。でも、筑紫駅の車庫で休んでいるのは目撃しました。誰か、写真&テープ（走行音）下さい、お願いします。片開きドアの電車でです。

熊本……超低床市電（平成10年製、ノンステップ車）。シャコタンみたいです。ヤンキー趣味でサイバー感覚な電車のクセに、サイコーに老人と環境にやさしいナイス・

## 佐藤征史の「大学生日記」

僕は散髪屋さんが嫌いです。なぜかという、何と云って頼んだらよいのかよくわからないからです。幼稚園の頃はお父さんに散髪してもらっていて、小学生の頃は理髪店です「スポーツ刈り」とだけ言っていました。中学生の頃は、自分の髪を毛はどういうつもりで毛たれるしかないということに気が付いたのです。そして、あまり散髪屋に行かなくなっていました。

高校の卒業式の時、お父さんに「その髪だけは何とかせー」と言われたので、ジェルとかスプレーとかを使って固めて行ったんですけど、学校に着いたらいつもと同じ髪形に戻っていました。それ以来、整髪料とかもつけたことがありません。それに僕は便利なおことに髪が伸びても髪形があまり変わらないのです。そんなわけで、大学では散髪屋には1年に1回行くだけになってしまいました。

それで僕は髪が長いのですが、それでいろいろ便利なおこともありました。高校の時などウォークマンを授業中に聴いていても気が付かれなかったり、顔が隠れて若く見えないので、中学生の頃から堂々とパチンコ屋に出入り

できました（散髪したての頃はパチンコ屋に入るのが怖かった記憶があります）。

しかし、髪が長くてうとうとういことも多いです。一番嫌なのはラーメンなんかを食べる時。一緒に髪を毛も食べたりのくせが有り、髪が毛だと風味や味噌汁風味になるのは最悪です。それから美容室に行った時、表紙にロン毛の男が載ってる雑誌を置かれたりするのもムカつきます。髪が長いというだけで、時代時代のロン毛の人（ちなみに今はふわわりよう）を「意識してるん？」とか言われるのもムカつきます。

とりあえず、もう7～8年、髪が長いので急に短くするの毛が長いので怖いんですけど、これからは3カ月に1回くらいは散髪屋さんに行って、すっきりした頭で生活していきたいと思っています。楽しみにしてください。



## モックんの「二度は言わんぞ!!」



唐突やけど、みんな星見るのが好き？ この前11月にあった獅子座流星雨は見た？ あれは不発やっかね。雨が流星にわか雨って感じやったもん。それでも僕は根性で20個くらい見たけどなあ。まあ、夏場とかは結構見れるけど、あの時期にあんなに見れたのは貴重やったと思うけど。

僕が星に興味を持ち始めたのは小4の時。オヤジの仕事の関係で田舎の方に引っ越したのはがきっかけで、それまでは夜になったら空が真っ暗になるっていうのが信じられへんかったけど、その時に見た星のあまりの多さにムチャクチャ感動して、天の川ってほんまにあるんや、みたいんを感じて、もうそれからは晩になると星を見上げる毎日。でもね、子供ながらに知識がついてくると天体望遠鏡とかカメラとかが欲しくなってくんねんな。ところがそん

なんも買ってお金なかないから、サンタさんをお願いしたりすんねんけど、枕元には長靴に入っただお菓子セットなんかが届いてたりして、「おい、サンタ、話がちゃうんけ！」みたいな（笑）。

それで中学に入學した時には、なんとお親を説得してビクワの80mm口径の経緯台屈折望遠鏡っていうのを買ってもらった。それで喜びいさんでオリオン大星雲を見たらショックやったね。僕はそれで写真みたいないすいもかんが見れるのと思ってたわけ、ところが肉眼では薄ーい雲がかかた鳥みたいな形がようやくわかる程度で……それで今度は天体写真を撮りたいって思ったけど、そのためにもういさあかんもかんがいっぱいあるわけ。それでちょっと冷めてしまった。

だから、今は一大イベントの時に空を見上げる程度やね。2年くらい前の百武慧星はかばチャリノで必死に河川の上流まで見に行っていたしや。あの時は久しぶりに星見の感動したなあ。

まあ、金と暇ときれいな空さあれば、また再開したい趣味やね。

## 読者の穴

宛先：東京都渋谷区宮ヶ谷1-43-2 EDIH宮ヶ谷5F  
株式会社パッドコース くるり新聞「ミンチー」読者の穴係

前回ほとんど来なかったハガキが「プレゼントをあげる」と書いたと、突然、いきなり10倍以上に増加するというミンチー読者の現金さ加減を露呈した読者の穴。ともあれ質問が多いということはメンバーも喜んでいて、今回はたくさん答えます。

くるりのみなさんに質問ですが、すばい好きな女性のタイプはどんな感じですか？ 私の勝手な想像では、在陸軍……美人、淫乱………かわい系、岸田………母性本能あふれる年上の女性という感じですよ。（京都市伏見区 匿名希望）

白皮でショートでおしゃれさん（岸田）

清楚で色が黒くなくて目の大きい人（佐藤）

セクシーフェロモン系 ex 藤原紀香（森）

ミンチーってどういう意味ですか？ 肉かきたのですか？（北海道旭川市 荒木麻友）

広島カープの投手の名前で。昨シーズン19勝しています（岸田）

ハイツはフリーとドラクスどちら？（札幌市白石区 松柳路踏美）

ストライプ or チェックのドラクスです（岸田）

シルク系好む（佐藤）

たまにプリーズをはきます（森）

基本的にみんなドラクス派です。

こないだインスタライブ見にいきました。すごよかったです。そんなとき岸田さんとか森さんとか、半ズだったんですが、寒いので、京東は盆地で冬の寒さ最悪だと思っただけで、寒に負けたい方法があったらおしえて下さい。私むわりなので。（岡山県岡岡市 大内陽子）

靴下の中に唐芥子を入れるのと結構ぬいではすよ（岸田）

森くんはいつも、おいしいもの食べてるんですか？（豊後県福江市 古田早里）

おいしいものを食べてる。ていうより、単純に食いしんぼうなやるね。定食とか大盛りやし（笑）。あと、基本的早食いやね（岸田）

岸田さんはコンタクトにしないんですか？ 眼鏡をはきすぎた岸田さんは更に男前でした。もしや、「ばつした時に」お前男前」と思わせるのがねらいですか？ そうなら私は思ってます。（神奈川県相模原市 佐貫美緒）

眼鏡なんて好きでかけるわけはありませぬ。キヤグです。昔はコンタクトをしてました。（岸田）

佐藤君は髪が長くてとてもキレイですけどシャンプー&リンスや髪の毛のケアの仕方など、突っつけている点はありますか？ とても気になりますのでおしえて下さい。（東京都都立市 和田宗洋美）

シャンプー&リンスは「マジェー」がいいと思います。（佐藤）

好きなお笑い（引！ or 臭い！）どんなんですか？（福岡県宗像郡 森知子）

花とか食べ物匂いももちろん好きですが、足の裏とか臭いで「くっさー」とか思うのも好きです（岸田）

ということで質問に答えてもらった方、何層ノ穴はわかりませんがメンバーから愛のこもったプレゼントが届きますので、2ご期待。